

## 平成27年度ユネスコスクール年次報告書

報告期間：平成27年4月～平成28年3月

### 1. 学校概要

学校名 名古屋市立八熊小学校

種別  保育園・幼稚園  小学校  小中一貫教育  
 中学校  中高一貫教育  高等学校  
 教員養成  技術/職業教育  
 特別支援学校  その他 ( )

所在地 〒 454 - 0013  
名古屋市中川区八熊1-8-30

E-mail yaguma-e@nagoya-c.ed.jp

Website \_\_\_\_\_

児童生徒数 男子 159 名 女子 132 名 合計 291 名  
 児童・生徒の年齢 7 歳～ 12 歳

### 2. 実施活動（複数選択可）

- 地球規模の問題に対する国連システムの理解
- 国際理解
- 世界遺産
- 平和・人権
- 環境
- 気候変動
- 生物多様性
- エネルギー
- 防災
- 食育
- 伝統文化
- そのほか ( )

### 3. 活動内容

#### 1 環境領域 4年生 理科「季節と生き物」

地域を流れる堀川を探検して、カニなどの生物が生息していることを学習した上で、下流の海の生物と比較するために藤前干潟を訪れた。藤前干潟で生物を観察し、「これモクズガニだよ」「これは何というカニ？」など、堀川の生物と比較して、類似点や相違点を感じたり、気温・水温と生物との関係を考えていることができた。身近な堀川と海とのつながりや生物の生息には適温があることを体験的に学ぶことができた。



【藤前干潟での生物観察】

#### 2 エネルギー領域 3年生 理科「ゴムや風の力でものをうごかさう」

プラスチック製の段ボールを使ってミニカーを手作りし、ゴムの伸びやねじれを利用したり、風のエネルギーで車軸を回したりして動くようにした。ゴムや風のエネルギーを可視化できるように風車を取り付けて、エネルギーの存在を実感できるようにしたため、エネルギーの存在を意識し、「もっと遠くまでミニカーを走らせるにはどうしたらよいのだろうか」といった問題に対して、様々な予想を出して実験に臨むことができた。実験結果を全体で共有し、考察することでエネルギーへの見方・考え方を高めることができた。



【手作りミニカーでの実験】

#### 3 平和・人権領域 4・6年生 道徳・総合的な学習の時間

どの学年も戦争の恐ろしさやすべての人が大切にされることについて、主に道徳の時間に映像資料などを通して学習した。特に名古屋市がいじめ防止のキャンペーンに合わせて、日頃の何気ない「いじる」言動について考える授業を行い、自分自身の言動を振り返られるようにした。4・6年生は、「なごや人権啓発センター」を訪れ、高齢者や妊婦体験等を通して、様々な人の気持ちを考えることで、他を思いやり、自他の生命を大切にすることを高めることができた。



【妊婦体験】

#### 4 伝統・文化領域 2～6年生 生活科・総合的な学習の時間

日本棋院中部総本部に所属する大澤健朗棋士を講師に迎え、囲碁入門教室を行った。囲碁の歴史やルールを学び、子ども同士で対局した。6年生は学校公開日にも実施し、保護者を交えての対局も行った。互いに学び合いながら、楽しく囲碁に親しむことができた。囲碁教室を通して、長い歴史をもつ伝統文化のよさを感じるとともに、集中力・思考力などを高められることや礼儀も身に付けられることも学ぶことができた。



【囲碁入門教室】

(2) 活動時間について（下記から選択して下さい。）

- 通常の授業時間を使用（総合的な学習の時間を含む）
- 時間外活動の時間を使用
- ユネスコクラブの活動として実施
- その他（

）